

## 「Biware らくらく受注 Pro」と「GrowOne Cube 販売」が連携 流通 BMS 対応ソリューションの販売を開始

— 卸売業を中心にニーズの高い「GrowOne Cube 販売」に “ 流通 BMS 対応 ” の付加価値をご提供 —

株式会社インターコム（本社：東京都台東区、代表取締役社長：松原由高／以下、インターコム）と株式会社ニッセイコム（本社：東京都品川区、取締役社長：安達春雄／以下、ニッセイコム）は、インターコムが開発する EDI 受注支援ソフト「Biware らくらく受注 Pro」とニッセイコムが開発する販売管理システム「GrowOne Cube 販売」を連携した流通 BMS<sup>※1</sup> 対応ソリューションを、本日（2016年5月27日）より「GrowOne Cube 販売」のオプション製品として販売開始します。

従来、流通業界における企業間 EDI はアナログ・ISDN 回線を使用した JCA・全銀協手順による取引が主流でした。しかし近年、小売企業によるインターネット回線を使用した流通 BMS の導入が進む中、取引相手となる卸売企業やメーカーの流通 BMS 導入も着々と進んでいます<sup>※2</sup>。加えて、2017年4月より予定されている消費税率 10%への引き上げに伴い、食品類などの税率を据え置きとする軽減税率の導入が併せて予定されています。食品流通業界では軽減税率の対応に伴い、EDI などのシステム改修が必要となります。補助金制度が整う中<sup>※3</sup>、これを機に複数税率の処理に対応できる流通 BMS へのシステム移行がさらに進むことが予想されます。

今回リリースする流通 BMS 対応ソリューションでは、小売企業独自の EDI データ仕様に対応する「Biware らくらく受注 Pro」の専用アダプターを追加するだけで、それぞれの小売企業ごとに必要となる帳票レイアウトに対応でき、新しい取引先との EDI データ取引を簡単に開始することができます。受注データの取込からピッキングリストの作成・出荷、売上処理まで幅広く対応する一連のシステムを構築できます。

ニッセイコムは、卸売業を中心に流通業界に対して、従来の“販売管理システム”に“EDIシステム”という付加価値を提供することで、「GrowOne Cube 販売」の拡販を図っていきます。

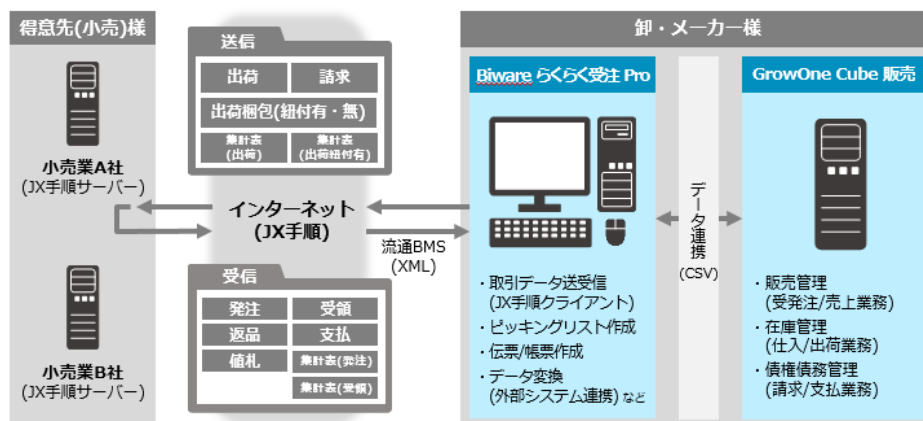


図) 流通 BMS 対応ソリューション概要図

※1 流通 BMS は、2007 年に策定された食品や日用品などの流通業界における新しい標準 EDI のこと。小売企業と卸売企業・メーカー間で取引される受発注データなどを統一化する。通信インフラとしてインターネットを利用することで、電話回線を利用した従来型 EDI と比べ、通信速度の向上や通信コストの削減などを実現している。

※2 流通システム標準普及推進協議会の発表によると、2015 年 12 月現在の卸売企業・メーカーによる流通 BMS 導入社数は 8,850 社以上と推測されている。

※3 軽減税率対策補助金制度とは、2017 年 4 月に予定されている消費税率 10%への引き上げに伴い、標準税率（10%）と軽減税率（8%）の複数の税率に対応する必要がある中小企業・小規模事業者が、受発注システムの改修や複数税率対応レジの導入などを行うにあたり、経費の一部（1 事業者あたり上限 200 万円）を補助する制度のこと。「所得税法等の一部を改正する法律」の成立日(2016 年 3 月 29 日)から 2017 年 3 月 31 日までに導入や改修などが完了したものが支援の対象となる。

### ■EDI 受注支援ソフト「Biware らくらく受注 Pro」概要

スーパー、百貨店、ホームセンターなど複数の得意先小売とオンライン接続して、受注から支払まで流通 BMS に特化した受注業務を総合的に支援する、卸・メーカー様向けのパッケージソフトです。既存の小売専用受注システムと異なり、複数の得意先との取引データを同一のデータベースで一元管理できます。また、小売伝票など得意先独自のデータ仕様に対しても、専用のアダプターを追加することで簡単に対応できます。カスタマイズなどのシステム対応を必要とせず新たな得意先の追加を行うことができます。

※参考価格：230,000 円（税抜 / 1 年保守サービス含む）より

※Web サイト：<http://www.intercom.co.jp/biware/rakuraku/>

### ■販売管理システム「GrowOne Cube 販売」概要

ERP パッケージ「GrowOne Cube」は、販売管理、財務会計・管理会計から人事管理・給与計算までの業務をサポートします。業務単位での導入や、クラウドによる利用など要望に合わせ柔軟な対応が可能です。

「GrowOne Cube 販売」は、卸売業を中心に多彩な業種、様々な取引形態に対応する販売管理システムです。見積、受発注から在庫、売上までの販売業務、発注点管理による自動発注など在庫管理や、債権債務計上から請求、支払と、様々な角度での予実算管理までサポートします。

※参考価格：2,000,000 円（税抜）より

※Web サイト：<http://www.nisseicom.co.jp/solution/erp/sales.html>

## ■ インターコムについて

インターコムは 1982 年の創業以来、コンピューター向け通信ソフトウェア専門の研究開発型カンパニーとして、「Biware」「まいと〜く」「FALCON」など数々の商品を生み出し、今日ではコンピューター業界を通して“通信のインターコム”との評価をいただくほどになりました。近年は、「通信」「運用管理」「サービスデスク」関連ソフトウェアの企画・開発・販売、およびクラウドやモバイルを活用した企業向けサービスの提供を行っています。

商号	株式会社インターコム
所在地	東京都台東区台東 1-3-5 反町ビル
設立	1982（昭和 57）年 6 月 8 日
資本金	8,400 万円
代表者	代表取締役会長 CEO 高橋啓介、代表取締役社長 松原由高
事業内容	通信、運用管理、サービスデスク関連ソフトウェアの企画・開発・販売 クラウドやモバイルを活用した企業向けサービスの提供

## ■ ニッセイコムについて

ニッセイコムは、1974 年に設立した株式会社日立製作所と日精株式会社が共同出資するシステムインテグレーターです。業務コンサルティングをはじめ、各種業務システムの開発・構築、ネットワークインフラ環境の設計・構築やハードウェア・ソフトウェアのご提供、保守サポートサービスなどお客様の成長を支える IT 環境の構築を一貫してご支援します。

商号	株式会社 ニッセイコム
所在地	東京都品川区大井 1-47-1 NT ビル
設立	1974（昭和 49）年 2 月
資本金	3 億円
代表者	取締役社長 安達春雄
事業内容	業務コンサルティング、アプリケーションパッケージの開発・販売 業務システムの開発・構築、ネットワークインフラ環境の設計・構築 各種ハードウェア・ソフトウェアの販売、保守サポートサービス

## ■ 本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社インターコム 営業本部 営業推進部 広報宣伝グループ（担当：山中、澤田）  
TEL：03-3839-6775 URL：<http://www.intercom.co.jp/>

株式会社ニッセイコム 企画本部 企画部 企画課（担当：伊藤、高橋）  
TEL：03-5742-7387 URL：<http://www.nisseicom.co.jp/>

## ■ 「Biware らくらく受注 Pro」に関するお問い合わせ先

株式会社インターコム 営業本部 EDI グループ  
TEL：03-3839-6240

---

■ 「GrowOne Cube 販売」に関するお問い合わせ先

株式会社ニッセイコム 企画本部 企画部 企画課

TEL : 03-5742-7387

\* interCOM は、株式会社インターコムの登録商標です。

\* 記載されている会社名・製品名等は、各社の商標または登録商標です。

※本ニュースリリースは、ニッセイコムおよびインターコムの共同発表です。  
両社より重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承くださいませよう  
お願い申し上げます。